

Entrance Examination Guide

2025 入試ガイド



八戸工業大学

Hachinohe Institute of Technology

▶ 工学部 工学科

- 機械工学コース
- 電気電子通信工学コース
- システム情報工学コース
- 生命環境科学コース
- 建築・土木工学コース

▶ 感性デザイン学部

- 感性デザイン学科

2025

Entrance Examination Guide

CONTENTS

- 2 入試結果
- 3 2025 年度 入試カレンダー
- 5 アドミッション・ポリシー
- 9 総合型選抜試験
- 10 学校推薦型選抜試験 (指定校制)
- 11 学校推薦型選抜試験 (指定校制女子特別枠)
- 12 学校推薦型選抜試験 (公募制)
- 13 一般選抜試験
- 15 大学入学共通テスト利用選抜試験
- 16 社会人特別選抜試験
外国人留学生特別選抜試験
帰国生特別選抜試験
- 17 学力の3要素
- 18 特待生制度
- 20 奨学生制度・経済支援
- 21 入学検定料(入学試験受験料)／学納金



八戸工業大学
Hachinohe Institute of Technology

学校法人八戸工業大学 建学の精神

本法人は、その経営指針と基本的な教育方針として、人格、徳性の涵養並びに知性の練磨を象徴的に表す『正己以格物』(己を正し以て物に格る)を不易の綱領と定め、建学の精神としています。

本法人は、この建学の精神に基づき、社会の負託と時代の要請に応えることを要諦とし、創造的、個性的な自己思考能力を有する有為の人材を養成しています。

八戸工業大学の教育理念

上記の建学の精神に基づき、本学は、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げています。この理念は、「良き職業人となるためには、高度な専門知識とともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ」ことが必要であることを意味しています。

入試区分・名称/ 募集人員	工学部工学科					感性 デザイン 学部
	機械工学 コース	電気電子 通信工学 コース	システム 情報工学 コース	生命環境 科学 コース	建築・土木 工学 コース	感性 デザイン 学科
	50	40	60	40	60	50
総合型選抜試験	49					11
学校推薦型選抜試験 (指定校制・公募制)	67 (うち指定校制女子特別枠15)					13
一般選抜	一般選抜試験	58				12
	大学入学 共通テスト 利用選抜試験	76				14
特別選抜試験	若干名					若干名

※工学部工学科のコース募集人員は目安

入試結果

▶ 総合型選抜試験、特別選抜試験

学科・コース	2024年		2023年	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
工学科 機械工学コース	19(1*外)	18	12(1*外)	12(1*外)
工学科 電気電子通信工学コース	7	7	15	15
工学科 システム情報工学コース	30	29	12	12
工学科 生命環境科学コース	1	1	3(1*社)	3(1*社)
工学科 建築・土木工学コース	19(1*外)	18(1*外)	20	20
感性デザイン学科	16	16	17	17

※()内は特別選抜試験の内数 *外：外国人留学生特別選抜試験 *社：社会人特別選抜試験

▶ 学校推薦型選抜試験

学科・コース	2024年		2023年	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
工学科 機械工学コース	12	12	15	15
工学科 電気電子通信工学コース	10	10	11	10
工学科 システム情報工学コース	12	12	23	23
工学科 生命環境科学コース	2	2	4	4
工学科 建築・土木工学コース	16	16	13	13
感性デザイン学科	17	17	5	5

▶ 一般選抜試験

学科・コース	2024年		2023年	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
工学科 機械工学コース	8	3	13	11
工学科 電気電子通信工学コース	5	5	7	7
工学科 システム情報工学コース	7	6	22	20
工学科 生命環境科学コース	2	2	5	4
工学科 建築・土木工学コース	6	6	13	12
感性デザイン学科	3	3	6	6

▶ 大学入学共通テスト利用選抜試験

学科・コース	2024年		2023年	
	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
工学科 機械工学コース	13	13	30	30
工学科 電気電子通信工学コース	13	13	12	12
工学科 システム情報工学コース	37	37	51	51
工学科 生命環境科学コース	13	13	9	9
工学科 建築・土木工学コース	10	10	24	24
感性デザイン学科	10	10	14	14

2025年度
入試カレンダー

		試験場	9月	10月
総合型選抜試験	第1クール	八戸	願書受付 9/11(水) 9/19(木)	試験 9/28(土)
	第2クール			
	第3クール			
	第4クール			
▶ 9ページへ				
学校推薦型選抜試験	指定校制 指定校制女子特別枠	八戸・青森 盛岡・仙台 秋田		
	公募制	八戸		
▶ 10・11ページへ				
一般選抜試験	前期	八戸・青森 盛岡・仙台 秋田		
	後期	八戸		
▶ 12ページへ				
大学入学共通テスト 利用選抜試験	前期	本学の 個別試験は 課さない		
	中期			
	後期			
▶ 13ページへ				
特別選抜試験 (社会人、外国人留学生、帰国生)	前期	八戸		
	後期			
▶ 14ページへ				

11月	12月	1月	2月	3月
合格発表 11/1 (金)		手続締切 1/15 (水)		
願書受付 11/12 (火) ~ 11/21 (木) 試験 11/30 (土)	合格発表 12/10 (火)	手続締切 1/15 (水)		
		願書受付 1/21 (火) ~ 1/29 (水)	試験 2/12 (水) 合格発表 2/18 (火)	手続締切 3/14 (金)
			願書受付 2/21 (金) ~ 2/28 (金)	試験 3/6 (木) 合格発表 3/12 (水) 手続締切 3/21 (金)
願書受付 11/5 (火) ~ 11/12 (火) 試験 11/23 (土)	合格発表 12/6 (金)	手続締切 1/15 (水)		
	願書受付 11/25 (月) ~ 12/2 (月) 試験 12/11 (水) 合格発表 12/17 (火)	手続締切 1/15 (水)		
		願書受付 1/6 (月) ~ 1/16 (木)	試験 2/1 (土) 合格発表 2/13 (木)	手続締切 一次手続 3/3 (月) 最終手続 3/14 (金)
			願書受付 2/12 (水) ~ 2/20 (木)	試験 3/3 (月) 合格発表 3/12 (水) 手続締切 3/21 (金)
		願書受付 1/6 (月) ~ 1/16 (木) 試験	合格発表 2/13 (木)	手続締切 一次手続 3/3 (月) 最終手続 3/14 (金)
		2025年 1/18 (土)・1/19 (日)の 大学入学 共通 テスト	願書受付 1/31 (金) ~ 2/10 (月) 合格発表 2/17 (月)	手続締切 一次手続 3/3 (月) 最終手続 3/14 (金)
				願書受付 2/25 (火) ~ 3/10 (月) 合格発表 3/14 (金) 手続締切 3/21 (金)
願書受付 11/13 (水) ~ 11/22 (金) 試験 11/30 (土)	合格発表 12/10 (火)	手続締切 1/15 (水)		
			願書受付 2/21 (金) ~ 2/28 (金)	試験 3/6 (木) 合格発表 3/12 (水) 手続締切 3/21 (金)

9ページへ

10・11ページへ

12ページへ

13ページへ

14ページへ

アドミッション・ポリシー (大学・学部・学科)

八戸工業大学アドミッション・ポリシー

八戸工業大学は、建学の精神である「正己以格物」(己を正し以て物に格る)に基づいた自己思考能力を育むカリキュラムにより、基礎知識や専門知識だけにとどまらず、将来的に地域を牽引していくことができる総合力を備えた次世代のリーダーにふさわしい人材を養成しています。また、「良き技術は、良き人格から生まれる」という教育理念を掲げており、高度な専門知識を備え高度な応用展開力をもつとともに豊かな人間性と総合的な判断力をもつ社会の担い手の育成を目指しています。

これらを実現するため、高等学校で履修する教科・科目について基礎的な知識・技術を有しており、本学が進める教育研究活動に強い関心があり、さらに自らを向上させようとする意欲を持つ人を、多様な選抜制度により受け入れます。

本学の入学者選抜では、志願者の学力の三要素(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」)を把握し、各学科の教育・人材育成の目的にかなう能力・資質・意欲・適性などを判断するため、入試形態ごとに個別学力検査、大学入学共通テスト、調査書、小論文、面接などを組み合わせて志願者の能力や資質を多面的・総合的に評価します。

工学部アドミッション・ポリシー

工学部では、豊かな人間性、総合的な判断力を基盤とする工学の素養をもった人材、社会の変化に対応できる柔軟な思考力をもった人材、工学の基礎原理を踏まえ高度な応用展開能力をもった人材、地域社会への関心、そしてグローバルな視野をもった人材の育成を目指しています。

これらを実現するため、工学部では、本学が進める工学に関する教育研究活動に強い関心があり、本学において自らを向上させようとする意欲を持ち、高等学校で履修する教科・科目について基礎的な知識・技術を有している人を、多様な選抜制度により受け入れます。

工学科アドミッション・ポリシー

工学科は、高い倫理観、工学の専門知識と高度な応用展開力、論理的・創造的思考力やコミュニケーション能力を身につけ、異なる分野の人とも協調して課題解決にあたることのできる人材の育成を目指しています。

工学科は、機械工学、電気電子通信工学、システム情報工学、生命環境科学、建築・土木工学の5コースの教育体制を取っており、工学科の目的ならびにそれぞれのコースの学びに強い関心があり、これらの能力を身につけて地域や社会で活躍したいという目標を持って主体的に取り組む人を受け入れます。

■ 機械工学コース

機械工学コースでは、材料力学および機械力学、熱力学および流体力学、情報および制御工学、材料および設計・加工学、自動車工学などについて学びます。

■ 電気電子通信工学コース

電気電子通信工学コースでは、電気エネルギーシステム、電子デバイス・システム制御、および情報・通信・メディアなどについて学びます。

■ システム情報工学コース

システム情報工学コースでは、マルチメディア、ネットワーク、セキュリティ、システムなどの情報分野および情報関連分野などについて学びます。

■ 生命環境科学コース

生命環境科学コースでは、生命科学、食品科学、環境科学および化学工学などについて学びます。

■ 建築・土木工学コース

建築・土木工学コースでは、建築設計や建築計画、建築環境、インテリアデザインなどの建築学、または社会基盤施設の計画・設計・施工・維持管理などの土木工学について学びます。

感性デザイン学部アドミッション・ポリシー

感性デザイン学部では、豊かな人間性と総合的な判断力を基盤とするデザインの素養を持った人材、社会の変化に対応できる柔軟な思考力を持った人材、デザインの諸原理を踏まえ、高度な応用展開能力を持った人材、そして公共的問題や地域社会への関心とグローバルな視野を持った人材の育成を目指しています。

これらを実現するため、感性デザイン学部では、本学が進める感性デザイン学に関する教育研究活動に強い関心があり、本学部において自らを向上させようとする意欲を持ち、高等学校で履修する教科・科目について基礎的な知識・技術を有している人を、多様な選抜制度により受け入れます。

感性デザイン学科アドミッション・ポリシー

感性デザイン学科は、多様な人間性・文化を理解し、ローカルとグローバルの広い視点から新しい価値を生み出せるグローバル人材、建設的な人間関係を形成するコミュニケーション能力を有し、新たなものを作り上げる実現力や実行力を備えた人材、ならびに実社会において自己やコミュニティの課題を見出し、解決のために状況に応じたデザイン手法を展開できる人材の育成を目指しています。

感性デザイン学科は、本学科の目的ならびに学びに強い関心があり、これらの能力を身につけて地域や社会で活躍したいという目標を持って主体的かつ自律的に取り組む人を受け入れます。

アドミッション・ポリシー（入試形態別）

入試形態別アドミッション・ポリシー

▶ 総合型選抜試験

工学部においては、

- ①「自然環境に配慮した科学技術」に関心のある人
- ②部活動やボランティア活動など、幅広い学生生活を送りたいと望む人
- ③個性が輝き、人と異なる発想力を持っている人
- ④ふるさとを愛し、地域の発展に貢献したいと考えている人
- ⑤本学の「工学部」で学びたいという強い意志を持っている人を対象とします。

感性デザイン学部においては、

- ①公共的問題や地域社会への関心を持ち、デザイン活動を楽しめる人
- ②求められているものが何かを理解できる感性豊かな人
- ③これまでの常識にとらわれない発想力のある人
- ④議論に参加し、議論を活性化できるコミュニケーション能力のある人
- ⑤本学の「感性デザイン学部」で学びたいという強い意志を持っている人を対象とします。

面接・調査書・本人が記載するエントリーシート、授業体験のなかで作成する小論文（工学部）、デッサンまたはマインドマップの作成（感性デザイン学部）により、本学や志望学部の受け入れ方針、求める人材像との整合性を、総合的かつ多面的に評価・判定します。

▶ 学校推薦型選抜試験（指定校制）

本学での教育を通じてより深い専門的知識と技術を修得したいという目標を持ち、人間性豊かな人を対象とします。

所定の成績を修め学校長から推薦され本学を専願する志願者について行なう面接および口頭試問、調査書・高等学校長からの推薦書・本人が記載する志望理由書により、本学や志望学部の受け入れ方針、求める人材像との整合性を総合的かつ多面的に評価・判定します。

▶ 学校推薦型選抜試験（公募制）

本学での教育を通じて得られるものの中に目標を見出すことができ、志望学科についての理解と目的意識を持っている人を対象とします。

所定の成績を修め学校長から推薦された志願者について行なう面接および口頭試問、調査書・高等学校長からの推薦書・本人が記載する志望理由書により、本学や志望学部の受け入れ方針、求める人材像との整合性を総合的かつ多面的に評価・判定します。他大学との併願が可能な学校推薦型選抜試験です。

▶ 一般選抜試験

工学部においては、本学の教育を通じて工学の基礎原理を踏まえた応用展開能力の修得を目標とする人を対象とします。選抜試験では、「数学」は1教科必須。「理科」または「情報」から1教科選択、「国語」または「英語」のいずれか1教科選択、計3教科の得点で知識・技能、特に工学を学ぶための基礎学力を、調査書記載の総合的な探究の時間などにおける学習の成果、学内での活動、学外での活動で主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を、「数学」の試験における記述式問題の解答で論理的な思考力・判断力・表現力等を評価します。

感性デザイン学部においては、本学での教育を通じてデザイン学の基礎を踏まえた応用展開能力の修得を目標とする人を対象とします。選抜試験では、「国語」、「数学」、「英語」の中から2教科と「小論文」または「鉛筆デッサン」のいずれか1教科選択、計3教科の得点で知識・技能、特にデザイン学を学ぶための基礎学力を、調査書記載の総合的な探究の時間などにおける学習の成果、学内での活動、学外での活動で主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を、「国語」または「数学」の試験における記述式問題の解答で論理的な思考力・判断力・表現力等を評価します。

▶ 大学入学共通テスト利用選抜試験

工学部においては、社会に対して広い視野を持ち、本学での教育を通じて工学の基礎原理を踏まえた応用展開能力の修得を目指す人を対象とします。選抜試験では、「数学」1教科1科目を含む大学入学共通テスト3教科3科目の得点で工学を学ぶための基礎学力および思考力、判断力、表現力等を、調査書記載の総合的な探究の時間などにおける学習の成果、学内での活動、学外での活動で主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。

感性デザイン学部においては、本学での教育を通じてデザイン学の基礎を踏まえた応用展開能力の修得を目標とする人を対象とします。選抜試験では、「国語」、「数学」、「外国語」の中の2教科2科目を含む大学入学共通テスト3教科3科目の得点でデザイン学を学ぶための基礎学力および思考力、判断力、表現力等を、調査書記載の総合的な探究の時間などにおける学習の成果、学内での活動、学外での活動で主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価します。

▶ 社会人特別選抜試験

入学年時満 23 歳以上で、1 年以上の就労経験が有り、本学での教育を通じてより深い専門的知識と技術を修得したいという目標を持ち、人間性豊かな人を対象とします。

工学部においては、

- ①「自然環境に配慮した科学技術」に関心のある人
- ②部活動やボランティア活動など、幅広い学生生活を送りたいと望む人
- ③個性が輝き、人と異なる発想力を持っている人
- ④ふるさとを愛し、地域の発展に貢献したいと考えている人
- ⑤本学の「工学部」で学びたいという強い意志を持っている人を対象とします。

面接・調査書（最終学校の成績証明書）・本人が記載するエントリーシート、授業体験のなかで作成する小論文（工学部）、デッサンまたはマインドマップの作成（感性デザイン学部）により、本学や志望学部の受け入れ方針、求める人材像との整合性を、総合的かつ多面的に評価・判定します。

感性デザイン学部においては、

- ①公共的問題や地域社会への関心を持ち、デザイン活動を楽しめる人
- ②求められているものが何かを理解できる感性豊かな人
- ③これまでの常識にとらわれない発想力のある人
- ④議論に参加し、議論を活性化できるコミュニケーション能力のある人
- ⑤本学の「感性デザイン学部」で学びたいという強い意志を持っている人を対象とします。

▶ 外国人留学生特別選抜試験

日本国籍を有しない人で、本学での教育を通じてより深い専門的知識と技術を修得したいという目標を持ち、人間性豊かな人を対象とします。

工学部においては、

- ①「自然環境に配慮した科学技術」に関心のある人
- ②部活動やボランティア活動など、幅広い学生生活を送りたいと望む人
- ③個性が輝き、人と異なる発想力を持っている人
- ④ふるさとを愛し、地域の発展に貢献したいと考えている人
- ⑤本学の「工学部」で学びたいという強い意志を持っている人を対象とします。

面接・調査書（最終学校の成績証明書）・本人が記載するエントリーシート、授業体験のなかで作成する小論文（工学部）、デッサンまたはマインドマップの作成（感性デザイン学部）および口頭試問により、本学や志望学部の受け入れ方針、求める人材像との整合性を、総合的かつ多面的に評価・判定します。

感性デザイン学部においては、

- ①公共的問題や地域社会への関心を持ち、デザイン活動を楽しめる人
- ②求められているものが何かを理解できる感性豊かな人
- ③これまでの常識にとらわれない発想力のある人
- ④議論に参加し、議論を活性化できるコミュニケーション能力のある人
- ⑤本学の「感性デザイン学部」で学びたいという強い意志を持っている人を対象とします。

▶ 帰国生特別選抜試験

日本国籍を有し、外国の学校に在学した人で、本学での教育を通じてより深い専門的知識と技術を修得したいという目標を持ち、人間性豊かな人を対象とします。

工学部においては、

- ①「自然環境に配慮した科学技術」に関心のある人
- ②部活動やボランティア活動など、幅広い学生生活を送りたいと望む人
- ③個性が輝き、人と異なる発想力を持っている人
- ④ふるさとを愛し、地域の発展に貢献したいと考えている人
- ⑤本学の「工学部」で学びたいという強い意志を持っている人を対象とします。

面接・調査書（最終学校の成績証明書）・本人が記載するエントリーシート、授業体験のなかで作成する小論文（工学部）、デッサンまたはマインドマップの作成（感性デザイン学部）により、本学や志望学部の受け入れ方針、求める人材像との整合性を、総合的かつ多面的に評価・判定します。

感性デザイン学部においては、

- ①公共的問題や地域社会への関心を持ち、デザイン活動を楽しめる人
- ②求められているものが何かを理解できる感性豊かな人
- ③これまでの常識にとらわれない発想力のある人
- ④議論に参加し、議論を活性化できるコミュニケーション能力のある人
- ⑤本学の「感性デザイン学部」で学びたいという強い意志を持っている人を対象とします。

工学部・感性デザイン学部

▶ 出願資格

工学部では、工学に強い関心と勉学意欲が、感性デザイン学部では、感性デザイン学に強い関心と勉学意欲がある者で、次のいずれかに該当する者。

1. 日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者及び 2025 年 3 月卒業見込みの者。
2. 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および 2025 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

※高等学校は、特別支援学校の高等部、高等専門学校の 3 年次を含む

▶ 選抜方法

面接、調査書、本人が記載するエントリーシート、授業体験のなかで作成する小論文（工学部）、デッサンまたはマインドマップの作成（感性デザイン学部）により多面的・総合的に評価・選抜する。

▶ 提出書類

- ① 入学志願票 ② 調査書 ③ エントリーシート

感性デザイン学部では、面接時、評価の参考となるような、学科の教育内容に関連する作品がある場合、1 点を持参することができる。

クール	願書受付期間（必着）	試験日	合格発表日	手続締切日（必着）
第 1 クール	9 月 11 日(水)～ 9 月 19 日(木)	9 月 28 日(土)	11 月 1 日(金)	1 月 15 日(水)
第 2 クール	11 月 12 日(火)～ 11 月 21 日(木)	11 月 30 日(土)	12 月 10 日(火)	1 月 15 日(水)
第 3 クール	1 月 21 日(火)～ 1 月 29 日(水)	2 月 12 日(水)	2 月 18 日(火)	3 月 14 日(金)
第 4 クール	2 月 21 日(金)～ 2 月 28 日(金)	3 月 6 日(木)	3 月 12 日(水)	3 月 21 日(金)

※書類を持参する場合は、受付期間内の平日 9 時から 17 時の間に入試部へご提出ください。

▶ 試験場 … 八戸

▶ 入試の特徴

併願可

- ・他大学との併願が可能です。

書類審査

- ・書類審査では学業成績だけではなく、総合的な探究の時間などの学習の成果、課外活動や地域活動、ボランティア活動なども評価します。

工学部の授業体験・面接

- ・工学部の授業体験では、最初に志望学科・コースの内容説明や施設見学などにより 4 年間の学習の流れや特色、行われている研究への理解を深めます。次に、志望学科・コースの説明や見学内容等についてレポート（小論文）を作成します。面接では、志望学科・コースで学びたいこと、将来の夢、得意なことなどをお話しいたできます。

感性デザイン学部の授業体験・面接

- ・感性デザイン学部の授業体験では、学科の内容紹介や施設見学を行った後、教員による授業を体験します。授業体験では、対象を観察して表現する手法（デッサン）あるいはマインドマップの作成のいずれかを選択できます。面接では、授業体験を通して理解したことを含め、志望学科での学びに対する関心や意欲などをお話しいたできます。

入学前交流講座

- ・総合型選抜試験（第 1 クール・第 2 クール）、学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠・公募制）、特別選抜試験（前期）における早期の入学手続き者を対象に、通信添削方式による「入学前交流講座」を開設しています。入学前交流講座は、大学での学習不安を取り除くことを第一の目的とする大切なプロセスです。また、郵送式の講座とあわせて、インターネット入学前交流講座も開設しています。

特待生選考試験の受験資格・資格特待生の申請

- ・総合型選抜試験（第 1 クール・第 2 クール）合格者で入学手続き完了者は、学業特待生選考試験を受験することができます。また、総合型選抜試験（第 1 クール・第 2 クール・第 3 クール・第 4 クール）受験者は資格特待生制度の申請もできます。（出願時に申請）

学校推薦型選抜試験（指定校制）

出願方法：ペーパー出願 または WEB 出願（詳細は本学ホームページをご確認ください）

工学部・感性デザイン学部

総合型選抜試験

学校推薦型選抜試験

▶ 出願資格

工学部では、工学に強い関心と勉学意欲が、感性デザイン学部では、感性デザイン学に強い関心と勉学意欲がある者で、次のすべてに該当する者。

1. 日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者及び 2025 年 3 月卒業見込みの者。
2. 全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者。
3. 学校長から推薦された者。

※高等学校は、特別支援学校の高等部、高等専門学校の 3 年次を含む

▶ 選抜方法

面接、口頭試問、調査書、本人が記載する志望理由書、高等学校長からの推薦書により多面的・総合的に評価・選抜する。

▶ 試験教科・出題範囲等

工学部の口頭試問は、数学必須、国語と英語から 1 教科選択の計 2 教科

感性デザイン学部の口頭試問は、国語、数学、英語から 2 教科選択の計 2 教科

教科	出題範囲・科目
国語	「現代の国語」、「言語文化」（古文、漢文を除く）
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」
英語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「論理・表現Ⅰ」

▶ 提出書類

- ① 入学志願票
- ② 学校長の推薦書
- ③ 調査書
- ④ 志望理由書

願書受付期間（必着）	試験日	合格発表日	手続締切日（必着）
11月5日(火)～11月12日(火)	11月23日(土)	12月6日(金)	1月15日(水)

※書類を持参する場合は、受付期間内の平日 9 時から 17 時の間に入試部へご提出ください。

▶ 試験場 … 八戸、青森、盛岡、仙台、秋田

▶ 入試の特徴

指定校・専願

- ・学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠）の指定枠、願書等を、高等学校へ直接通知、発送しています。所属する高等学校が指定校であることを、進路指導または担任の先生にご確認ください。専願となります。

全体の学習成績の状況

- ・工学部、感性デザイン学部ともに、全体の学習成績の状況が 3.5 以上であることが出願条件です。

書類審査

- ・調査書や推薦書による書類審査では、学業成績だけではなく、総合的な探究の時間などの学習の成果、課外活動や地域活動、ボランティア活動なども評価します。取得資格も重要な評価対象です。高校時代の成果を評価するシステムです。

面接・口頭試問

- ・面接では学習意欲と目的意識を質問します。どのようなことに興味があって、何を中心に学びたいのか、その意志を評価します。さらに、将来の進路や職業選択も含めて、4 年間の学生生活で何を目標にするのかを質問します。学習だけではなく、課外活動、地域での活動など、学生でいる間に成し遂げたいことをアピールしてください。さらに上記科目について口頭試問を実施します。

入学前交流講座

- ・総合型選抜試験（第 1 フォール・第 2 フォール）、学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠・公募制）、特別選抜試験（前期）における早期の入学手続者を対象に通信添削方式による「入学前交流講座」を開設しています。入学前交流講座は、大学での学習不安を取り除くことを第一の目的とする大切なプロセスです。また、郵送式の講座とあわせて、インターネット入学前交流講座も開設しています。

特待生選考試験の受験資格・資格特待生の申請

- ・学校推薦型選抜試験（指定校制）合格者で入学手続き完了者は、学業特待生選考試験を受験することができます。また、資格特待生制度の申請もできます。（出願時に申請）

学校推薦型選抜試験（指定校制女子特別枠）

出願方法：ペーパー出願 または WEB 出願（詳細は本学ホームページをご確認ください）

工学部

▶ 出願資格

工学部を志願する女子で、工学に強い関心と勉学意欲があり、次のすべてに該当する者。

1. 日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者及び 2025 年 3 月卒業見込みの者。
2. 全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者。
3. 学校長から推薦された者。

※高等学校は、特別支援学校の高等部、高等専門学校の 3 年次を含む

▶ 選抜方法

面接、口頭試問、調査書、本人が記載する志望理由書、高等学校長からの推薦書により多面的・総合的に評価・選抜する。

▶ 試験教科・出題範囲等

工学部の口頭試問は、数学必須、国語と英語から 1 教科選択の計 2 教科

教科	出題範囲・科目
国語	「現代の国語」、「言語文化」（古文、漢文を除く）
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」
英語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「論理・表現Ⅰ」

▶ 提出書類

- ① 入学志願票 ② 学校長の推薦書 ③ 調査書 ④ 志望理由書

願書受付期間（必着）	試験日	合格発表日	手続締切日（必着）
11月5日(火)～11月12日(火)	11月23日(土)	12月6日(金)	1月15日(水)

※書類を持参する場合は、受付期間内の平日 9 時から 17 時の間に入試部へご提出ください。

▶ 試験場 … 八戸、青森、盛岡、仙台、秋田

▶ 入試の特徴

女子特別枠

- ・導入理由・背景等：産業界をはじめとした女性技術者に対する社会的ニーズの高まりを考慮し、理工系女子の育成を推進するため女子特別枠を設置。女子特別枠での合格者を対象に入学金（250,000 円）相当を給付します。

指定校・専願

- ・学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠）の指定枠、願書等を、高等学校へ直接通知、発送しています。所属する高等学校が指定校であることを、進路指導または担任の先生にご確認ください。専願となります。

全体の学習成績の状況

- ・全体の学習成績の状況が 3.5 以上であることが出願条件です。

書類審査

- ・調査書や推薦書による書類審査では、学業成績だけではなく、総合的な探究の時間などの学習の成果、課外活動や地域活動、ボランティア活動なども評価します。取得資格も重要な評価対象です。高校時代の成果を評価するシステムです。

面接・口頭試問

- ・面接では学習意欲と目的意識を質問します。どのようなことに興味があって、何を中心に学びたいのか、その意志を評価します。さらに、将来の進路や職業選択も含めて、4 年間の学生生活で何を目標にするのかを質問します。学習だけではなく、課外活動、地域での活動など、学生でいる間に成し遂げたいことをアピールしてください。さらに上記科目について口頭試問を実施します。

入学前交流講座

- ・総合型選抜試験（第 1 クール・第 2 クール）、学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠・公募制）、特別選抜試験（前期）における早期の入学手続者を対象に通信添削方式による「入学前交流講座」を開設しています。入学前交流講座は、大学での学習不安を取り除くことを第一の目的とする大切なプロセスです。また、郵送式の講座とあわせて、インターネット入学前交流講座も開設しています。

特待生選考試験の受験資格・資格特待生の申請

- ・学校推薦型選抜試験（指定校制女子特別枠）合格者で入学手続き完了者は、学業特待生選考試験を受験することができます。また、資格特待生制度の申請もできます。（出願時に申請）

学校推薦型選抜試験（公募制）

出願方法：ペーパー出願 または WEB 出願（詳細は本学ホームページをご確認ください）

工学部・感性デザイン学部

▶ 出願資格

工学部では、工学に強い関心と勉学意欲が、感性デザイン学部では、感性デザイン学に強い関心と勉学意欲がある者で、次のすべてに該当する者。

1. 日本の高等学校または中等教育学校を卒業した者及び 2025 年 3 月卒業見込みの者。
2. 全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者。
3. 学校長から推薦された者。

※高等学校は、特別支援学校の高等部、高等専門学校の 3 年次を含む

▶ 選抜方法

面接、口頭試問、調査書、本人が記載する志望理由書、高等学校長からの推薦書により多面的・総合的に評価・選抜する。

▶ 試験教科・出題範囲等

工学部の口頭試問は、数学必須、国語と英語から 1 教科選択の計 2 教科

感性デザイン学部の口頭試問は、国語、数学、英語から 2 教科選択の計 2 教科

教科	出題範囲・科目
国語	「現代の国語」、「言語文化」（古文、漢文を除く）
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」
英語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「論理・表現Ⅰ」

▶ 提出書類

- ① 入学志願票
- ② 学校長の推薦書
- ③ 調査書
- ④ 志望理由書

願書受付期間（必着）	試験日	合格発表日	手続締切日（必着）
11月25日(月)～12月2日(月)	12月11日(水)	12月17日(火)	1月15日(水)

※書類を持参する場合は、受付期間内の平日 9 時から 17 時の間に入試部へご提出ください。

▶ 試験場 … 八戸

▶ 入試の特徴

併願可

- ・他大学との併願が可能です。

全体の学習成績の状況

- ・工学部、感性デザイン学部ともに、全体の学習成績の状況が 3.5 以上であることが出願条件です。

書類審査

- ・調査書や推薦書による書類審査では、学業成績だけではなく、総合的な探究の時間などの学習の成果、課外活動や地域活動、ボランティア活動なども評価します。取得資格も重要な評価対象です。高校時代の成果を評価するシステムです。

面接・口頭試問

- ・面接では学習意欲と目的意識を質問します。どのようなことに興味があって、何を中心に学びたいのか、その意志を評価します。さらに、将来の進路や職業選択も含めて、4 年間の学生生活で何を目標にするのかを質問します。学習だけではなく、課外活動、地域での活動など、学生でいる間に成し遂げたいことをアピールしてください。さらに上記科目について口頭試問を実施します。

入学前交流講座

- ・総合型選抜試験（第 1 クール・第 2 クール）、学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠・公募制）、特別選抜試験（前期）における早期の入学手続者を対象に通信添削方式による「入学前交流講座」を開設しています。入学前交流講座は、大学での学習不安を取り除くことを第一の目的とする大切なプロセスです。また、郵送式の講座とあわせて、インターネット入学前交流講座も開設しています。

特待生選考試験の受験資格・資格特待生の申請

- ・学校推薦型選抜試験（公募制）合格者で入学手続き完了者は、学業特待生選考試験を受験することができます。また、資格特待生制度の申請もできます。（出願時に申請）

工学部・感性デザイン学部

▶ 出願資格

次のいずれかに該当する者。

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び 2025 年 3 月卒業見込みの者。
2. 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び 2025 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者。

※高等学校は、特別支援学校の高等部、高等専門学校の 3 年次を含む

▶ 選抜方法

工学部では、筆記試験及び調査書により評価・選抜する。感性デザイン学部では、筆記試験、小論文あるいは鉛筆デッサン、及び調査書により評価・選抜する。

▶ 試験教科・出題範囲等

工学部は、数学必須、国語と英語から 1 教科選択、情報と理科から 1 教科選択の計 3 教科。

感性デザイン学部は、数学、国語、英語から 2 教科選択、小論文と鉛筆デッサンからいずれかを選択の計 3 教科。特に、国語および数学においては、記述式問題も出題します。

教科	出題範囲・科目	工学部	感性デザイン学部
数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」	必須	2 教科選択
国語	「現代の国語」、「言語文化」（古文、漢文を除く）	いずれか 1 教科選択	
英語	「英語コミュニケーションⅠ」、「英語コミュニケーションⅡ」、「論理・表現Ⅰ」		
理科	①～④のうちから 1 つを選択 ①「物理基礎・物理」 ②「化学基礎・化学」 ③「生物基礎・生物」 ④「物理基礎」/「化学基礎」/「生物基礎」の中から 2 つを選択	いずれか 1 教科選択	—
情報	「情報Ⅰ」		
	「小論文」（800 字以内）	—	いずれか 1 教科選択
	「鉛筆デッサン」	—	

※ 3 教科の合計点（各教科 100 点、300 点満点）で判定。

※ 英語科目の得点および数学科目の得点において、外部試験結果を見なし得点に換算（換算得点）します。外部試験を利用した場合でも、本学の当該科目受験が必要です。この場合、高得点を採用します。

▶ 提出書類

- ① 入学志願票 ② 調査書
- ③ 外部試験を利用する場合は、換算得点に該当する科目の「合格証明書」のコピー

	願書受付期間（必着）	試験日	合格発表日	手続締切日（必着）	
前期	1 月 6 日(月)～ 1 月 16 日(木)	2 月 1 日(土)	2 月 13 日(木)	一次手続き	3 月 3 日(月)
				最終手続き	3 月 14 日(金)
後期	2 月 12 日(水)～ 2 月 20 日(木)	3 月 3 日(月)	3 月 12 日(水)	3 月 21 日(金)	

※書類を持参する場合は、受付期間内の平日 9 時から 17 時の間に入試部へご提出ください。

- ### ▶ 試験場
- … 前期：八戸、青森、盛岡、仙台、秋田
後期：八戸

▶ 入試の特徴

出題レベル

- ・八戸工業大学の一般選抜試験の特徴の一つは試験問題が標準的なことです。教科書レベルを逸脱した奇問や難問は出題されません。基本が身につけているかが合格の鍵になっています。

調査書

- ・調査書記載の総合的な探究の時間などにおける学習の成果、学内での活動、学外での活動を、アドミッション・ポリシーに基づき点数化し、合否判定に活用します。

学業特待生選考試験・資格特待生の申請

- ・一般選抜試験（前期）は学業特待生選考試験を兼ねています。一般選抜試験（前期）を受験された方は学業特待生の選考対象者となります。また、資格特待生制度の申請もできます。（出願時に申請）

前年度の一般選抜試験問題

- ・希望の方には、前年度の一般選抜試験（前期）問題（小論文、鉛筆デッサンを除く）をお送りしています。受験勉強の参考としてご利用される方は、入試部までご連絡ください。また、本学ホームページでも公開しています。

▶ 数学外部試験および英語外部試験利用について

数学外部試験および英語外部試験のスコア等を利用する試験を実施します。（出願時に申請が必要）。

1. 対象の試験区分

一般選抜試験（前期・後期） 科目：数学と英語

2. スコアに応じて数学科目、英語科目の得点を見なし得点に換算します

数学外部試験および英語外部試験のスコアは次の基準に従い、本学一般選抜試験（前期・後期）数学科目および英語科目の得点として換算します。なお、数学外部試験および英語外部試験を利用した場合でも、本学対象の試験区分の科目受験が必要となります。この場合、換算得点と受験科目得点との高得点のものを採用します。

換算得点

科目	外部試験名		本学での見なし得点		備考
			100点換算	60点換算	
数 学	実用数学技能検定 数学検定	公益財団法人 日本数学検定協会	2級以上	準2級	階級に合格していること

科目	外部試験名		本学での見なし得点			備考
			100点換算	85点換算	70点換算	
英 語	実用英語技能検定	公益財団法人 日本英語検定協会	準1級以上	2級	準2級	階級に合格していること

3. 申請について

- ・換算得点に該当する科目の「合格証明書」のコピーを提出してください。
- ・出願時に申請書類（合格証明書のコピー）の提出が無かった場合、外部試験の利用は受付できません。
- ・対象試験区分の出願期間までに提出可能なものに限り受け付けます。
- ・上記の外部試験以外は、申請できません。
- ・提出された「合格証明書」のコピーに偽造や加工等が発覚した場合は、出願が取り消しになります。

大学入学共通テスト利用選抜試験（前期・中期・後期）

出願方法：WEB出願のみ（詳細は本学ホームページをご確認ください）

工学部・感性デザイン学部

出願資格

次のいずれかに該当する者。

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び2025年3月卒業見込みの者。
2. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。

※高等学校は、特別支援学校の高等部、高等専門学校の3年次を含む

選抜方法

本学が大学入学共通テストで指定する教科・科目の成績及び調査書により評価・選抜する。

本学の個別試験は課さない。

試験教科・科目

大学入学共通テストで受験を要する教科・科目

教科	科目	工学部	感性デザイン学部	
			選択①	選択②
数学	「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」	1教科必須	2教科2科目 選択	選択①で選択した 教科以外から 1教科1科目選択
国語	「国語」（古文、漢文を除く）	2教科2科目 選択		
外国語	「英語」（リスニングを含む）、「ドイツ語」、「フランス語」、 「中国語」、「韓国語」			
地理歴史・ 公民	「地理総合、地理探究」、「歴史総合、日本史探究」、「歴史 総合、世界史探究」、「公共、倫理」、「公共、政治・経済」、 「地理総合／歴史総合／公共」			
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」、「物理」、「化 学」、「生物」、「地学」			
情報	「情報Ⅰ」	—		

※100点満点の科目は200点満点に換算する。

※3科目合計600点満点とする。

※必須、指定両科目とも、指定科目以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用。

※大学入試センターが定める【令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等】にて周知されている科目等を合否判定に利用。詳しくは、本学ホームページ「入試情報 / 学部入試要項 / 大学入学共通テスト利用選抜試験」をご確認ください。

提出書類

- ① 入学志願票
- ② 調査書

願書受付期間（必着）		試験日	合格発表日	手続締切日（必着）
前期	1月6日(月)～1月16日(木)	2025年 1月18日(土)・1月19日(日)の 大学入学共通テスト	2月13日(木)	一次手続き 3月3日(月) 最終手続き 3月14日(金)
中期	1月31日(金)～2月10日(月)		2月17日(月)	
後期	2月25日(火)～3月10日(月)		3月14日(金)	3月21日(金)

※書類を持参する場合は、受付期間内の平日9時から17時の間に入試部へご提出ください。

入試の特徴

調査書

- ・調査書記載の総合的な探究の時間などにおける学習の成果、学内での活動、学外での活動を、本学のアドミッション・ポリシーに基づき点数化し、合否判定に活用します。

学業特待生選考試験・資格特待生の申請

- ・大学入学共通テスト利用選抜試験（前期・中期）は学業特待生選考試験を兼ねています。大学入学共通テスト利用選抜試験（前期・中期）を受験された方は学業特待生の選考対象者となります。また、大学入学共通テスト利用選抜試験（前期・中期・後期）を受験された方は、資格特待生制度の申請もできます。（出願時に申請）

後期の日程

- ・大学入学共通テスト利用選抜試験（後期）は、国公立大学前期日程の合格発表後でも出願可能です。

特別選抜試験(社会人特別選抜試験・外国人留学生特別選抜試験・帰国生特別選抜試験)(前期・後期)

出願方法：ペーパー出願 または WEB 出願 (詳細は本学ホームページをご確認ください)

工学部・感性デザイン学部

社会人特別選抜試験

▶ 出願資格

2025年4月1日現在満23歳以上で、就労経験を1年以上有する者で、次のいずれかに該当する者。(なお、就労経験には家事従事期間を含む。)

1. 高等学校または中等教育学校を卒業した者。
2. 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。

※高等学校は、特別支援学校の高等部、高等専門学校の3年次卒業者を含む

▶ 提出書類

- ① 入学志願票
- ② 履歴書または職務経歴書
- ③ 最終学校の卒業証明書
- ④ 最終学校の成績証明書
- ⑤ エントリーシート
- ⑥ その他(職場長の承諾書等の提出を求められることがある)

感性デザイン学部では、面接時、評価の参考となるような、学科の教育内容に関連する作品がある場合、1点を持参することができる。

外国人留学生特別選抜試験

▶ 出願資格

日本国籍を有しない者で、外国において大学入学資格を有する者、あるいは外国において学校教育による12年の課程を修了(修了見込みの場合も含む)した者。さらに、次の条件のいずれにも該当する者。

1. 在留資格の「留学」を取得または更新できる者および取得見込みの者。
2. 日本語の能力において、次の①または②に該当する者
 - ① 日本学生支援機構(JASSO)が実施する日本留学試験(EJU)の「日本語」の成績が200点以上の者
※出願に利用できる日本留学試験は2023年第1回(6月)、2023年第2回(11月)、2024年第1回(6月)、2024年第2回(11月)の成績のみとします。
 - ② 日本国際教育支援協会(JEES)が実施する日本語能力試験(JLPT)でN2以上の成績を修めた者
3. 「日本人」または「本人が本学在学期間中、日本国内に在留できる外国人」で独立した生計を営む成年者の身元保証人がいる者。
なお、日本国籍を有しない者でも、日本国内の高等学校等を修了した者は、対象としません。

▶ 提出書類

- ① 入学志願票
 - ② 最終学校の卒業証明書または卒業見込証明書
 - ③ 最終学校の成績証明書
 - ④ 「日本留学試験(EJU)」の受験票のコピーまたは「日本語能力試験(JLPT)」の成績(認定書等)のコピー
 - ⑤ パスポートのコピーおよび住民票(海外在住者はパスポートのコピー)
*パスポートのコピーは、氏名・国籍・パスポート番号・発行年月日記載部分をコピーしてください。
 - ⑥ 出願時に日本語学校に在籍している者は、在籍している日本語学校の卒業(見込)証明書と成績証明書
 - ⑦ エントリーシート
- 感性デザイン学部では、面接時、評価の参考となるような、学科の教育内容に関連する作品がある場合、1点を持参することができる。

帰国生特別選抜試験

▶ 出願資格

日本国籍を有する者で、外国の学校に在学した者。さらに、次の条件のいずれかに該当する者。

1. 外国において大学入学資格を有する者。
2. 通常の課程による12年の学校教育課程(日本における通常の課程による学校教育期間を含む)を修了し、そのうち外国において在住国の正規の教育制度に基づく中等教育機関に最終学年を含めて2年以上継続在学して卒業(卒業見込みの場合も含む)した者。
3. 外国において、中等教育機関に3年以上継続して在学し、外国の学校教育課程に基づく教育を受け、帰国後日本の高等学校に入学し、当該高等学校を卒業(卒業見込みの場合も含む)した者。ただし、日本の高等学校もしくは中等教育学校(後期課程)における在学期間が帰国後1年半を超えない者で、原則として高等学校卒業後2年以内の者。
4. 外国において学校教育における12年の課程を修了した方に準ずる者で、文部科学大臣の指定した者。(原則として、最終学年を含めて2年以上継続在学した者であること)

▶ 提出書類

- ① 入学志願票
 - ② 最終学校の卒業証明書または卒業見込証明書
 - ③ 最終学校の成績証明書
 - ④ エントリーシート
- 感性デザイン学部では、面接時、評価の参考となるような、学科の教育内容に関連する作品がある場合、1点を持参することができる。

▶ 選抜方法

面接、調査書、本人が記載するエントリーシート、授業体験のなかで作成する小論文(工学部)、デッサンまたはマインドマップ(感性デザイン学部)および口頭試問(国語・数学)(外国人留学生特別選抜試験のみ)により多面的・総合的に評価・選抜する。

	願書受付期間(必着)	試験日	合格発表日	手続締切日(必着)
前期	11月13日(水)～11月22日(金)	11月30日(土)	12月10日(火)	1月15日(水)
後期	2月21日(金)～2月28日(金)	3月6日(木)	3月12日(水)	3月21日(金)

※書類を持参する場合は、受付期間内の平日9時から17時の間に入試部へご提出ください。

▶ 試験場…八戸

▶ 入試の特徴

総合型選抜試験の「入試の特徴(p.9)」を参照ください。

学力の3要素

入学者選抜は本学のアドミッション・ポリシーに基づいて実施します。さらに、文部科学省「平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について（通知）」に示された趣旨に準じて、大学教育を受けるために必要な「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）」（学力の3要素）も評価する選抜とします。入試種別ごとの学力の3要素評価の方法と評価割合を下表に示します。

入試区分	名称	学力の3要素		
		「知識・技能」	「思考力・判断力・表現力」	「主体性・多様性・協働性」
総合型選抜	総合型選抜試験 (第1クール・第2クール・ 第3クール・第4クール)	<ul style="list-style-type: none"> 調査書（学習成績の状況） 授業体験の中で作成する小論文（工学部）デッサンまたはマインドマップの作成（感性デザイン学部） 	<ul style="list-style-type: none"> 面接 本人が記載するエントリーシート 調査書（総合的な探究の時間などの学習の成果、学内での活動、学外での活動） 	
	評価割合	25%	75%	
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜試験 (指定校制・ 指定校制女子特別枠・ 公募制)	<ul style="list-style-type: none"> 口頭試問 調査書（学習成績の状況） 	<ul style="list-style-type: none"> 面接 志望理由書 高等学校長からの推薦書 調査書（総合的な探究の時間などの学習の成果、学内での活動、学外での活動） 	
	評価割合	40%	60%	
一般選抜	一般選抜試験 (前期・後期)	<ul style="list-style-type: none"> 本学個別の筆記試験 	<ul style="list-style-type: none"> 工学部「数学」の試験における記述式問題、感性デザイン学部「国語」または「数学」の試験における記述式問題 	<ul style="list-style-type: none"> 調査書（総合的な探究の時間などの学習の成果、学内での活動、学外での活動）
	評価割合	90%		10%
	大学入学共通テスト 利用選抜試験 (前期・中期・後期)	<ul style="list-style-type: none"> 大学入学共通テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 大学入学共通テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 調査書（総合的な探究の時間などの学習の成果、学内での活動、学外での活動）
	評価割合	90%		10%
特別選抜	社会人特別選抜試験 外国人留学生特別選抜試験 帰国生特別選抜試験	<ul style="list-style-type: none"> 調査書（最終学校の成績証明書） 授業体験の中で作成する小論文（工学部）デッサンまたはマインドマップの作成（感性デザイン学部）および口頭試問（外国人留学生特別選抜試験のみ） 	<ul style="list-style-type: none"> 面接 本人が記載するエントリーシート 	

特待生制度

特待生制度

本学では、学業及び課外活動（スポーツ・文化活動等）で特に優れた者を支援するため、八戸工業大学特待生制度を設けています。
※特待生の期間は、原則として入学年度から4年間です。各学年終了時に継続審査を行います。

■学業特待生：学業及び人物の優秀者を対象とします。

■課外活動特待生：スポーツ・文化活動等の技能・技術・活動内容及び人物の優秀者を対象とします。

〈特待生種別と給付額〉

	特待生 S	特待生 A	特待生 B
工学部 (1年間の給付額)	入学金を除く学費の 全てを給付 (約127万円)	入学金を除く学費の 2分の1を給付 (約63.5万円)	入学金を除く学費の 4分の1を給付 (約31万円)
感性デザイン学部 (1年間の給付額)	入学金を除く学費の 全てを給付 (約85万円)	入学金を除く学費の 2分の1を給付 (約42.5万円)	入学金を除く学費の 4分の1を給付 (約21万円)

※ 2024年度入試採用実績 ・学業特待生：38名 ・課外活動特待生：20名

＞ 学業特待生

選考方法	試験の結果を基に選考します。下記選考ラインをご参照ください。	
対象者	下記の選抜試験を受験した方 ・一般選抜試験（前期） ・大学入学共通テスト利用選抜試験（前期・中期）	下記の選抜試験に合格し、入学手続きを完了され、学業特待生選考試験を受験した方 ・総合型選抜試験（第1クール・第2クール） ・学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠・公募制） ・特別選抜試験（前期）（外国人留学生を除く） ①学業特待生選考試験には、一般選抜試験（前期）または大学入学共通テスト利用選抜試験（前期）を充てます。 ②学業特待生選考試験の受験を希望する方は、合格通知とともに送付する「学業特待生選考試験申込書」を提出してください。 ③学業特待生選考試験に別途の検定料はかかりません。 ④特待生選考を目的としていますので、この試験結果によって入学を取り消したりするものではありません。 ⑤一般選抜試験（前期）、大学入学共通テスト利用選抜試験（前期）の合格発表日に特待生選考結果を送付します。

＞ 課外活動特待生

選考方法	課外活動において取めた成果を基に選考します。 総合型選抜試験、学校推薦型選抜試験出願時に課外活動成績等を証明するもののコピー等を添付してください。	採用実績（過去3年間）
対象者	全体の学習成績の状況が3.5以上の者で、総合型選抜試験（第1クール・第2クール・第3クール・第4クール）及び学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠・公募制）合格者で次に該当する方。 ①東北大会等において優勝または準優勝した方及びこれに準じる方。 ②全国大会、国際大会に出場し優れた成果を取めた方及びこれに準じる方。	アイススケート部、硬式野球部、ソフトテニス部、卓球部、バレーボール部、バスケットボール部
選考結果の通知	合格通知とともに特待生選考結果を送付します。	

＞ 八戸工業大学第一高等学校・八戸工業大学第二高等学校対象特待生

学校法人八戸工業大学が設置する八戸工業大学第一高等学校または八戸工業大学第二高等学校を卒業（卒業見込みを含む）した者が、八戸工業大学へ入学した場合、継続した人材の育成に資するため、入学金に相当する額を奨学金として給付します。

特待生制度

資格特待生制度

全国工業高等学校長協会ジュニアマイスター顕彰制度、全国農業高等学校長協会アグリマイスター顕彰制度、全国水産高等学校長協会マリンマイスター顕彰制度に基づく称号（シルバーまたはゴールド以上）認定者または全国商業高等学校協会検定試験資格取得者に対して、入学金全額あるいは一部を給付します。

〈特待生種別と給付額〉

	特待生D	特待生E
ジュニアマイスター アグリマイスター マリンマイスター	ゴールド以上 25万円 給付 (入学金全額給付)	シルバー 10万円 給付 (入学金一部給付)
全国商業高等学校協会検定試験	1級5種以上 25万円 給付 (入学金全額給付)	1級3種以上 10万円 給付 (入学金一部給付)

※ 2024 年度入試採用実績：25 名

▶ 対象入試

総合型選抜試験（第1クール・第2クール・第3クール・第4クール）、学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠・公募制）、一般選抜試験（前期・後期）、大学入学共通テスト利用選抜試験（前期・中期・後期）、特別選抜試験（前期・後期【外国人留学生を除く】）を受験した方が対象です。

▶ 申請方法

出願時に「資格特待申請書」および「認定書（写し）」を添付して申請してください。

※資格特待生の申請期間については、入学年度の6月30日まで受け付けます。期間終了後は、受け付けできませんのでご了承ください。

※出願時に認定されていない場合は、出願時に「資格特待申請書」（本学ホームページよりダウンロードしてください。）のみ提出し、認定後翌年2月末までに「認定書（写し）」を提出してください。この場合、入学手続き時に入学金全額を納入して頂き、7月上旬を目処に給付額を返還致します。

※出願時に顕彰制度シルバー認定または全商1級3種以上取得で資格特待生制度に申請後、顕彰制度ゴールド以上認定または全商1級5種以上取得された方は、翌年2月末までに入試部までご連絡ください。

▶ 特待生制度の併用について

資格特待生は、学業特待生または課外活動特待生との併用が可能です。

〈各入試と特待生の対応表〉

入試		特待生	学業特待生選考試験			課外活動 特待生 選考試験	資格特待生 ^{*1}
			一般選抜試験	共通テスト利用選抜試験			
				前期	前期		
総合型 選抜試験	第1クール	● ^{*2}	● ^{*2}		●	●	
	第2クール	● ^{*2}	● ^{*2}		●	●	
	第3クール				●	●	
	第4クール				●	●	
学校推薦型 選抜試験	指定校制	● ^{*2}	● ^{*2}		●	●	
	指定校制女子特別枠	● ^{*2}	● ^{*2}		●	●	
	公募制	● ^{*2}	● ^{*2}		●	●	
一般選抜試験	前期	●				●	
	後期					●	
共通テスト 利用選抜試験	前期		●			●	
	中期			●		●	
	後期					●	
特別選抜試験 (外国人留学生は除く)	前期	● ^{*2}	● ^{*2}			●	
	後期					●	

※1 資格特待生は、学業特待生または課外活動特待生と併用可。

※2 学業特待生選考試験は、いずれかの試験を充てる。

奨学生制度・経済支援

奨学生制度

▶ 八戸工業大学奨学生制度

本学には、入学時に選考する特待生制度のほかに、入学後に選考する次の奨学生制度があります。

- 学業成績奨学生：学業等の成績が上位の方が対象。2～4学年の各学科・コース2名程度採用。
 - 課外活動奨学生：在学中に課外活動で優秀な成果を収めた方が対象。2～4学年の若干名採用。
- ※いずれも各年度限りの採用で学費を給付します。

減免制度

▶ 同窓減免

- 対象者：本学を卒業した父母または兄弟姉妹がいる方。
- 減免内容：入学金 250,000 円の全額を減免します。

▶ 兄弟姉妹減免

- 対象者：本学に在籍している兄弟姉妹がいる方。
本学に同時に入学する兄弟姉妹がいるどちらか一方。
- 減免内容：入学金 250,000 円の全額を減免します。

▶ 私費留学生減免

- 対象者：経済的に恵まれていないと認められる私費外国人留学生。
- 減免内容：学費の半分以上を上限に入学後減免します。(入学金、委託会費を除く)

その他の奨学金制度

▶ 日本学生支援機構奨学生制度

日本学生支援機構の奨学金の種類は、給付奨学金、貸与奨学金（第一種奨学金（無利子）・第二種奨学金（有利子））があります。給付奨学金は、授業料等減免と併せて支援を受けることが出来ます。

奨学金の申し込みは、進学前に予約をする「予約採用」と進学後に申し込む「在学採用」があります。予約採用については、現在通っている高校等にお問い合わせ下さい。在学採用については、本学入学後に教育・学生支援部が行う新入生ガイダンスで案内致します。

給付奨学金、貸与奨学金ともに、採用は学力基準・家計基準・通学形態等に該当する必要があります。詳細は日本学生支援機構HP (<https://www.jasso.go.jp/index.html>) をご確認ください。家計基準は、日本学生支援機構HP「進学資金シミュレーター」でシミュレーションすることが出来ます。

なお、生計維持者（父母等）の事故又は病気、失職などにより就労が困難である等、家計急変で奨学金が必要となった場合は、入学後随時受け付けています。

それぞれの奨学金の月額額は以下の通りです。

【給付奨学金 支給月額】

	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分（多子世帯に限る）
自宅通学	38,300円 (42,500円)	25,600円 (28,400円)	12,800円 (14,200円)	9,600円 (10,700円)
自宅外通学	75,800円	50,600円	25,300円	19,000円

※ 生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、カッコ内の金額になります。

※ 授業料等減免の支援額は、授業料は上限 70 万円/年、入学金は上限 25 万円です。

※ 第Ⅳ区分（多子世帯に限る）の金額に関しては R 6 年度時点のものとなります。

※ 第Ⅳ区分（理工農系学科等に在籍）の場合は授業料減免および入学金減免を受けることが出来ます。

【貸与奨学金 貸与月額】

第一種奨学金（無利子）	自宅	20,000円、30,000円、40,000円、54,000円
	自宅外	20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、64,000円
第二種奨学金（有利子）	20,000円～120,000円（1万円単位）から選択	

▶ 地方公共団体、各種団体奨学生制度

①地方公共団体の奨学生については、市町村の教育委員会に募集案内があります。各自が取り寄せて直接申請することになります。大学の記入事項、あるいは推薦書の必要がある場合には、その要項を添えて教育・学生支援部に申し出てください。

②各種団体の奨学生については、大学に募集案内が送付されます。その都度掲示しますので教育・学生支援部に申し出てください。

入学検定料（入学試験受験料） / 学納金

入学検定料（入学試験受験料）

入試名称	工学部・感性デザイン学部
総合型選抜試験（第1クール・第2クール・第3クール・第4クール）	各 30,000円
学校推薦型選抜試験（指定校制・指定校制女子特別枠）	
学校推薦型選抜試験（公募制）	
一般選抜試験（前期・後期）	
特別選抜試験（社会人特別選抜試験・外国人留学生特別選抜試験・帰国生特別選抜試験）	15,000円
大学入学共通テスト利用選抜試験（前期・中期・後期）	

学納金（2025年度入学生）

工学部

入学年度学納金					
項目	入学手続時 (I期)	II期	年額	摘要	
学費	入学金	250,000円	—	250,000円	入学時のみ
	授業料	471,000円	471,000円	942,000円	年2回分納
	施設設備費	150,000円	150,000円	300,000円	年2回分納
	実験実習費	15,000円	15,000円	30,000円	年2回分納
委託会費	保護者後援会費	13,000円	—	13,000円	委託徴収
	校友会費	8,000円	—	8,000円	委託徴収
合計	907,000円	636,000円	1,543,000円		

※入学金 250,000円は、入学手続時のみ納入です。
 ※入学に関する寄付金、学價は一切ありません。
 ※学費は、年2回の分納（II期は10月10日）となります。

次年度以降学納金					
項目	I期	II期	年額	摘要	
学費	入学金	—	—	—	—
	授業料	471,000円	471,000円	942,000円	年2回分納
	施設設備費	150,000円	150,000円	300,000円	年2回分納
	実験実習費	32,500円	32,500円	65,000円	年2回分納
委託会費	保護者後援会費	13,000円	—	13,000円	委託徴収
	校友会費	8,000円	—	8,000円	委託徴収
合計	674,500円	653,500円	1,328,000円		

※学費は、年2回の分納（I期は5月10日、II期は10月10日）となります。

感性デザイン学部

入学年度学納金					
項目	入学手続時 (I期)	II期	年額	摘要	
学費	入学金	250,000円	—	250,000円	入学時のみ
	授業料	325,000円	325,000円	650,000円	年2回分納
	施設設備費	85,000円	85,000円	170,000円	年2回分納
	演習実習費	15,000円	15,000円	30,000円	年2回分納
	委託会費	保護者後援会費	13,000円	—	13,000円
校友会費	8,000円	—	8,000円	委託徴収	
合計	696,000円	425,000円	1,121,000円		

※入学金 250,000円は、入学手続時のみ納入です。
 ※入学に関する寄付金、学價は一切ありません。
 ※学費は、年2回の分納（II期は10月10日）となります。

次年度以降学納金					
項目	I期	II期	年額	摘要	
学費	入学金	—	—	—	—
	授業料	325,000円	325,000円	650,000円	年2回分納
	施設設備費	85,000円	85,000円	170,000円	年2回分納
	演習実習費	32,500円	32,500円	65,000円	年2回分納
	委託会費	保護者後援会費	13,000円	—	13,000円
校友会費	8,000円	—	8,000円	委託徴収	
合計	463,500円	442,500円	906,000円		

※学費は、年2回の分納（I期は5月10日、II期は10月10日）となります。

学納金の納入について

- 一般選抜試験（前期）
- 大学入学共通テスト利用選抜試験（前期・中期）

は二段階方式の納入となります。
 一次手続期限までに入学金を納入してください。その後最終手続期限までに入学金を除く入学手続時学納金（I期）を納入してください。指定期間内に手続きを完了しない場合は、入学を許可しませんのでご注意ください。

上記以外の入学試験の学納金納入は一括方式となっております。入学手続締切日までに入学金を含む入学手続時学納金（I期）を納入してください。指定期間内に手続きを完了しない場合は、入学を許可しませんのでご注意ください。

夏のオープンキャンパス2024

日程／7月6日(土)・7月7日(日)

内容／大学概要説明、学科・コース紹介ブース、学科・コース見学 & 体験実習、学食体験、個別相談コーナー など。

※日程・内容等に変更される場合があります。詳しくは本学ホームページをご確認ください。



八戸工業大学

Hachinohe Institute of Technology



〒031-8501 青森県八戸市妙字大開88-1 ☎ **0120-850-276** (入試部フリーダイヤル)

TEL.(0178)25-8000(入試部直通) FAX.(0178)25-7591 ホームページ <https://www.hi-tech.ac.jp>

LINEで
情報配信中!



YouTubeで
動画公開中!

